

緑の風 FAX版



JR 東労組ホームページ

NO. 156 2022年6月2日 JR東労組

夏季手当 要求満額が**必要**だ

第2回交渉以降、交渉報告を聞いた組合員・社員から

続々と**怒り**の感想が中央本部に届いています！

- いつも理由をつけて出さない会社に怒りを感じる。
- 2019年は6カ月出ていた。4カ月にならされてはならない。
- 不動産売却での利益増。もともとは、我々が作りだしてきたものを売却したものだ。
- 基本給が少なく、ボーナスも無ければ苦しい。
- 少なくとも昨年以上出すべきだ。
- 会社回答が大きくずれている。
- 職場で未加入に訴えよう。
- 有利子負債の事を情報で知った。騙されてはならない。
- やりがいも必要だが、生活にはお金が必要。
- コストダウンを一生懸命担ってきたが、無駄な出費ばかりしていて会社の本気度が見えない。やる意味があるのか！社員の努力に報いる姿勢がない。
- 組合未加入者は誰も保険料の値上がりを知らなかった。
- 若手が転職の為に求人票を持っていた。賃金は安い。生活が何年経っても楽にならない。会社は何故賃金が安いことを認めないのか！
- 仕事ではモチベーションが上がらない。怒りが湧いてくる。
- JRが好きで入った人も退職した。給料は安い！職場の声を本部に託すから会社にぶつけて欲しい！

会社は職場の声を受け入れ、満額を回答するべきだ！

重要!

第2回交渉報告を職場で行い、満額回答を勝ち取るために、職場の闘いを強化しよう！